

# 各種団体の活動事例

## 美・ウォーキング



社会福祉法人慈光会では、NPO法人チーム安永と一緒に、高齢者の体力づくりを目的としたウォーキング教室を開催

## もぐぱく弁当プロジェクト



NPO法人子育て応援おおきな木では、JAと連携し、地元の食材を使用した、親が小さい子どもに安心して食べさせられるお弁当を販売

## 中学生職業体験プロジェクト

地域おこし協力隊 いのした ゆりか 井下友梨花さん

「中学生が地域と交流する機会を、学校で作りたい」との思いから、4つの取り組みを推進。


- ① 職場体験 × 地域：実際に大人と話す
- ② 職業講話 × 地域：いろんな大人と話す
- ③ 地域学習 × プロ：プロの指導で動画作成
- ④ 放課後チャレンジ × 地域：地域行事への参加

「益城ならではの学びの形とは？」を追求しながら、子どもたちのチャレンジを応援していきたい。



職場体験「面接の授業」

みなさんひとりひとりが  
「にぎわわらび」の  
「主役」ですよー！



**町でも取り組んでいます！  
特産品開発プロジェクト**

12月号で紹介した、益城町の新たな特産品である **ぼ**（こめます）は、「益城町に関心を持ってほしい」「復興・支援への感謝の気持ちを伝えたい！」という思いから誕生しました。

町の若手職員を中心に考えた、ネーミングやラベルデザインにもこだわった焼酎です。

今後も、町の特産品をブランド化し、PRしていきます。

意見交換では、委員から、プロジェクトはネーミングが大事。目に見えるとということがアピールにつながる「にぎわわらび」は、大きなイベントだけでなく、小さなことをいろんな所でやっていくのでもいい「いろいろな取り組みを知り、勉強になった。一緒に頑張っていきたい」といったアドバイスや決意の言葉をいただきました。

西村町長は、「町も全力で知恵を出したい。各団体からもアイデアを出していただき、一つでも多くのプロジェクトが生まれ、連携して取り組みたい」と抱負を述べました。

推進本部会議は、今後、年に1回程度開催していきます。

また、各団体の若手職員を中心とした交流会なども実施していきますので、ぜひご参加ください。